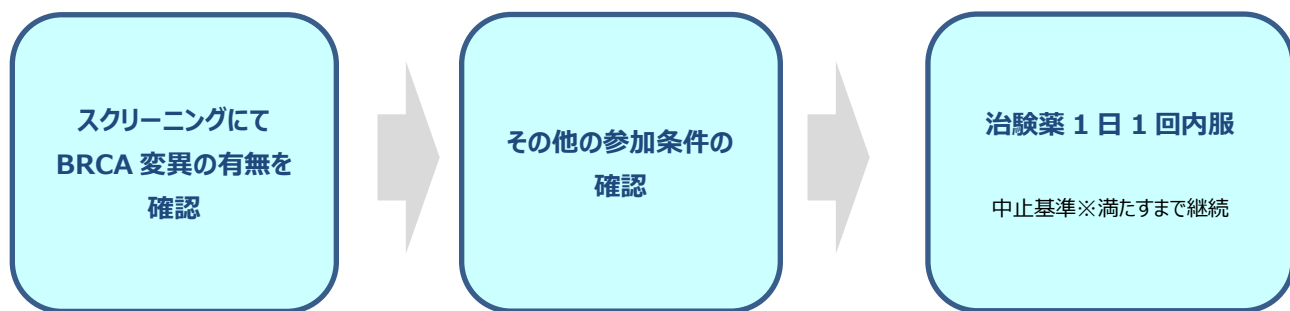


生殖細胞系 BRCA1/2 に遺伝子変異を有する局所進行または転移性乳がん患者を 対象とした治験薬の安全性、薬物動態および抗腫瘍効果を検討する臨床試験

■ 治験デザイン



※中止基準：疾患進行／患者さんからの同意撤回／忍容できない副作用／依頼者が治験の中止を決定 等

■ 治験の目的

局所進行または転移乳癌を有する日本人患者における治験薬単剤の抗腫瘍効果を評価します

■ 主な選択基準

- 1 組織学的または細胞学的に乳癌と診断された患者さん
- 2 20 歳以上の患者さん
- 3 BRCA1 または BRCA2 に変異のある患者さん など

■ 主な除外基準

- 1 PARP 阻害薬（iniparib は除く）による治療歴のある患者さん
- 2 局所進行または転移乳癌に対して施行されたプラチナ製剤投与中に客観的な疾患進行が認められた患者さん
- 3 HER2 陽性乳癌の患者さん
- 4 タキサンまたはアントラサイクリンによる治療歴のない患者さん
- 5 検査の結果が治験参加の基準に満たない患者さん など

現在、ファイザー株式会社では、局所進行または転移乳癌に対する臨床試験を実施しています。

本試験に関するお問い合わせは、下記のコールセンターまでご連絡ください。

※参加基準に合わない場合、募集の定員を超える場合など、ご参加いただけない場合もございます。

ファイザー 治験コールセンター

03-6459-0761

受付時間：9：00～18：00 [年中無休]